

実技「リーグ戦1-④ 5対5のゲーム」 —戦略について考えよう—

「3回の攻撃でハーフラインを目指す(ファーストダウン)⇒次の3回の攻撃でタッチダウンを目指す」これが基本的な考え方です。こう考えるのであれば、初めからいきなりロングパスをして相手チームにインターセプトされると、攻撃権が移ってしまいます。最初からのロングパスをとっても危険なプレイとなります。このように、大まかな攻め方(戦略)をそれぞれのグループで考えてプレイしてほしいです。グループには作戦リーダーがいます。グループの中心になって考えましょう。

(1)5:5の作戦練習

<オフェンス>

①スナップバック ボールを送り出すとプレイが開始する。

②それぞれ個人の作戦の練習

- ・フォーメーションとポジションの確認とその練習。(全部で5通りの作戦)
- カードを見なくても動けるようにする。覚えてしまうまで何度も繰り返す。

<ディフェンス>

今日のディフェンスは(プレス、マンツーマン、ゾーン)、フォーメーションとポジションの確認とその練習。ゲームごとに試してみる。



(2)リーグ戦1-③

ゲームの始まりは審判(リーダー)が行う。※ダラダラしないこと！特に移動

【得点】

- ・タッチダウン6点、(ファーストダウン1点)
- ・エキストラポイント(5ヤード・1点、12ヤード・2点)
- ・セーフティー・2点 インターセプト後のタッチダウン・2点

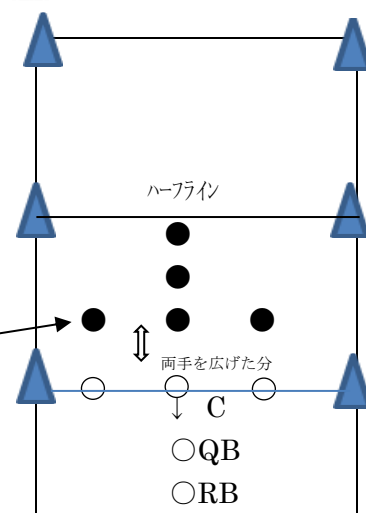
【ルールの確認】

- ・スナップバックでプレイが始まる。・攻撃は3回連続で行う。
- 3回以内にハーフラインを越えると更に3回の攻撃ができる。
- ・パスプレイで、インターセプトされると、攻守が入れ替わり、攻撃権が移る。

【ファウル】

- ・明らかなラフプレイ(審判が判断)、10秒ルール⇒5mの後退になります。
- ・~~ハドルの時間オーバー(1分ルール)⇒1回の攻撃を失う。~~

※スナップバック後のQBサックは、前列は出来ない！



(3) 作戦の修正と今日のまとめ

<オフェンス>

ゲームを通してうまく行かなかった作戦は、作り替えます。自分に見合ったよりよい作戦を決めます。

<ディフェンス>

今日行ったディフェンスはどうだったのかを総括。

<宿題>

①新しい作戦を考えてくる。(今の作戦がランならパスを、パスならランを考える。)

②※コミュニケーション HowTo 「なぞなぞ3」

⇒次回に答え合わせをするので、「なぞなぞ4」も持ってくる。

対戦相手・コートと審判班

1コート	2コート
1班 対 4班 (審判 3班)	2班 対 6班 (審判 5班)
3班 対 5班 (審判 1班)	他の班はゲームを見学します。

<審判の班の役割>

- 審判 (1人) リーダー
- 線審 (2人) スクリーメージラインに立つ
- 計時 (1人) 10秒、1分ルールの確かめ
- 記録 (1人) ビデオを撮る (プレイごと)